

令和6年度 体育科 授業改善推進プラン

大田区立大森東小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・女子の投力は全国平均に達している。
- ・感染症の流行がほぼ収束したことで、以前のように外遊びの機会を増やすことができた。
- ・児童同士が関わりあう運動を多く取り入れることができた。

(2) 課題

- ・体力調査の結果において、50m走、立ち幅跳びの結果が、全国平均を下回る学年が多くあった。
- ・学年が上がるにつれ、外で遊ぶ児童が限られてきている。
- ・児童にも使いやすいICTツールが不明瞭であり、活用できていない。
- ・習い事で運動している児童と、運動習慣がない児童が二極化している。

2 課題分析（観点別）

① 低学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・握力、上体起こしは全国平均を上回っている。 ・立ち幅跳びは若干全国平均を下回っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・パターン化された授業により、きまりを理解し、楽しんで参加できている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・きまりの理解ができなかったり、苦手な運動であったりすると取り組めない児童がいるが、全体としての意欲は高い。 |

② 中学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・握力、長座体前屈は全国平均を上回っている。 ・50m走は男女ともに全国平均を下回っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分に合った練習の場を正しく選ぶことができない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・取り組んでみてできないとすぐに苦手意識をもち、チャレンジしようとする意欲をなくしてしまう児童がいる。 |

③ 高学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・立ち幅跳びは若干全国平均を下回っている。 ・どの種目においても全体的に全国平均と同じ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己の能力に適した課題の解決の仕方、記録への挑戦の仕方などを自分で考え、その場に合った練習を選ぶことは不十分である。 | <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす楽しさや心地よさを味わうために必要な基本的な体の動きが身に付いておらず、体育に意欲的に取り組めない児童もいる。 |

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）低学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・児童が成功体験を得やすいように課題やきまり・場の設定を緩和する。 ・準備運動と共に、単元に合わせた補助運動を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・きまりを理解させるために視覚化、簡易化をした分かりやすいきまりの設定を行い、みんなが楽しめる工夫を話し合っ決めてられるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・順番やきまりを守り、誰とでも仲良くし、良好な人間関係の中で、運動遊びができるようにする。 |

（2）中学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで自分や友達の動きを撮影して、技能を客観的にとらえられるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート、デジタル教材を活用し自分の課題を考える時間を設ける。 ・児童同士がコミュニケーションを図ることができるような時間を十分に確保し、友達にアドバイスを伝えたり、ゲームの作戦を立てたりすることができるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童同士の対話の場をたくさん設けることで、運動への意欲を高められるようにする。 ・スモールステップで課題を解決していけるように授業を組めるようにする。 |

（3）高学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップの場を設定し、技能差があまり出ないようにする。 ・技能に関する学習動画を活用して、技能ポイントについての理解を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート、デジタル教材を活用し自分の課題を考える時間を設ける。 ・ペア学習やグループ学習を活用してお互いに技に取り組んでいる姿を見合い、アドバイスし合える場を設ける。 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童同士が励まし合い、認め合う場を設定し、運動する意欲を高められるようにする。 ・運動が苦手な児童でも取り組んでみようと思う平易な場の設定を行い、段階的に技に挑戦できるように工夫する。 |